

教育プログラム・コースの概要

大学名等	兵庫医科大学大学院医学研究科						
教育プログラム・コース名	がん免疫療法・ゲノム医療の実践・応用・新規開発のできるプロフェッショナルな多職種医療人および研究者養成コース						
対象職種・分野	医学系研究科医科学専攻大学院生（医師・薬剤師・看護師）						
修業年限（期間）	4年						
養成すべき人材像	がん医療の中心は免疫療法とゲノム診療の時代となり、予後が改善したことでQOLも重視されており、プロフェッショナルな多職種連携が重要である。最新医療の実践と応用、多角的な患者サポートの実践と開発・新規診断治療法の開発のできるグローバルな視野と高度な専門知識・技能を持った、将来がん研究・教育・医療のリーダーとなる医療人および研究者を育成する。						
修了要件・履修方法	必修科目38単位以上を履修し、論文審査を受け、最終試験に合格すること。						
履修科目等	＜必修科目＞ 腫瘍内科学（8単位）、腫瘍診断学（12単位）、腫瘍分子生物学（4単位）、腫瘍薬理遺伝学（4単位）、腫瘍学Ⅰ基盤講義（医療現場・学際領域）（2単位）、腫瘍学Ⅱ横断講義（予防・研究開発）（2単位） ＜選択科目＞ 腫瘍外科学（2単位）、緩和医療学演習（2単位）、職種横断的ケーススタディー演習（1単位）など						
がんに関する専門資格との連携	がん薬物療法専門医（日本臨床腫瘍学会）・がん看護専門看護師・がん専門薬剤師の研修施設として認定。						
教育内容の特色等（新規性・独創性等）	国際的視野をもち、独創的ながん診療の実践と応用、研究を推進できる人材育成を目指した教育を行う。看護学、薬学、基礎医学・臨床医学を包括した多職種のプロフェッショナルな医療人および研究者を育成する。						
指導体制	がん診療に関わる医学部各講座の教員および看護学部・薬学部の教員（非常勤講師）が連携して指導体制を構築する。						
修了者の進路・キャリアパス	がん薬物療法専門医・がん看護専門看護師・がん専門薬剤師の資格取得を目標とする。地域医療において専門性を生かしたがん診療を提供する。さらに、国際的な視野に立ち、研究・診療において国際的なリーダーとなる。						
受入開始時期	令和6年4月						
受入目標人数 ※当該年度に「新たに」入学する人数を記載。 ※新規に設置したコースに限る。	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	計
		2	2	2	2	2	10
受入目標人数（養成目標人数）設定の考え方・根拠	これまでのがんプロでの大学院コースでは例年0～2名の入学者の実績があったため。						